

宮城県石巻市・震災復興学習支援 レポートNo.51

石巻 出前寺子屋「検定合格講座」

◆活動報告その51 [2013年9月1日]

みちのくの田は浅黄色秋暑し

夏期講習会の終わった翌日の9月1日、この日は2カ月ぶりの石巻行きであった。7月に腎臓疾患で緊急入院をしたため、その前後3回のスクーリングを欠席し、その間は和枝さん任せであった。久しぶりの東北新幹線の振動を、背中の患部に感じながらみちのくを北上する。福島を過ぎればわずか20分で仙台である。伊達仙台藩60万石を支えた仙台平野の穀倉地帯に入ると、稲田が浅黄色に輝いている。まだまだ残暑の厳しい毎日だが、もう一月もすれば稲刈の頃であろうか。仙台で東北大学の米澤さんと合流し、この日は高速バスを使って石巻に入る。

51回目の寺子屋スクーリングだが、この日は中高生の欠席者が目立っている。石巻の学校の2学期は8月26日始まりで、週末の土日が運動会の集中日とのこと。9月新学期をあたりまえのように思っている我々にとっては、いささか虚を突かれたおもいだ。漢検講座の出席者は14人とほぼ半数、英検講座にいたっては6名とさびしい。だが、その分密度の濃い触れ合いができ、受講者と指導者双方にゆとりのできる結果となった。このあたりの報告は和枝さんのレポートに詳しい。

さて石巻にバスで到着後、いくらか時間に余裕があったので、久しぶりに石巻の中心街を散策してみた。石巻市の銀座通りに相当するのが、駅から徒歩5分の立町商店街である。別名「マンガロード」。この町ゆかりの漫画家石ノ森章太郎作の、キャラクター像が立ち並ぶ商店街だ。だが、日曜日の昼間、人影はまるでない。ここも地方都市特有のシャッター商店街と化している。ことに先の津波災害で床上まで水をかぶった商店街である。シャッター化が加速し、震災2年後の現在も、復興の兆しはとぼしい。仮設の立町ふれあい復興商店街があるが、ここもときおり観光客が立ち寄る程度のような。郊外の巨大商業施設には車の列なのだ。さびしい現実に、自営業者として自分も、他人事ならぬ思いがした。



石巻駅前にて、和枝、志厚、米澤さん

報告：谷村志厚

少人数集団で実現した高い密度のコミュニケーション

残暑が厳しい石巻、私(谷村和枝)は前回(第50回)の出前寺子屋でもたらされた課題を解決することから本日は取り掛かった。漢字文化圏出身の「アジアの花嫁」である2人の方に、本日の出前寺子屋スケジュール表を提示しながら、ゆっくりと言葉を選びながら説明を試みていった。説明が終わると、2人は理解をしてくれた様子で、「はい」の言葉と一緒に笑顔を私に向けてくれた。

その1人のMさんは、いつも寺子屋の終了までいることができずに早退している理由も私に語ってくれた。「家は給分浜(きゅうぶんはま)、車で1時間、遠いです」とのこと、外が明るいうちに安全に車を運転して帰宅したいと説明をしてくれた。そこで、早退するときは、他の受講者皆がしているように、自分が使用したイスを静かに片づけてからお帰り下さい、とお願いした。Mさんは承知してくれた。この給分浜は牡鹿半島の先端近くにある集落で、出前寺子屋が開催されている開成仮設団地からは同じ石巻市内ではあっても遠方に位置している。Mさんは、津波からの復旧工事が終わったリアス海岸のくねくねした道路を車で運転し、往復2時間かけて漢字学習に通っていることが分かった。本日は欠席者が多く、少ない出席者との間でしっかりとコミュニケーションをとる余裕ができたことが幸いして、互いに理解を深められたのである。

次に良いコミュニケーションがとれたのは市内住吉中学1年のEくんである。小学5年生の時に当寺子屋に入会し、それ以来兄と一緒に通っている。学校では剣道部に所属して部活動に励んでいる彼は、寺子屋では口数が少なく、いつも黙々と英検5級と漢検4級の学習



個人指導でSさんへ英検4級指導

石巻 出前寺子屋 「検定合格講座」の仕組み

活動期間：第Ⅰ期 2011年8月16日～2012年2月4日
 第Ⅱ期 2012年2月19日～6月17日
 第Ⅲ期 2012年6月16日～11月10日
 第Ⅳ期 2012年11月24日～2013年2月23日
 第Ⅴ期 2013年3月10日～6月8日
 第Ⅵ期 2013年6月16日～11月9日

- ①スクーリングの実績と予定(漢検・英検学習)
 2011年8月16日、9月4日、18日、10月2日、16日、11月5日、20日、12月11日、24日、2012年1月8日、22日、2月4日、19日、3月4日、18日、4月1日、15日、29日、5月13日、27日、6月2日、9日、17日、7月1日、22日、8月5日、26日、9月9日、23日、10月7日、13日、21日、11月10日、25日、12月9日、23日、2013年1月13日、26日、2月9日、24日、3月10日、24日、4月7日、21日、5月12日、6月1日、16日、7月7日、21日、8月12日、9月1日、15日、10月12日
- ②会場 仮設開成ささえあい拠点センター集会所
- ③検定受検(第Ⅵ期)
 平成25年度第2回英検 2013年10月12日
 平成25年度第2回漢検 2013年11月9日
- ④受講対象者 仮設住宅、借上げ住宅等に居住する被災市民
- ⑤受講者特典 教材費・スクーリング受講費・検定料の全額が無料

をしている。出席者が少ない今日は、30分間マンツーマンで英検の指導をする余裕が生じ、Eくんが確実に学力をつけていることが私に実感できたのである。

そして、7月7日の寺子屋で学習をスタートした同じ住吉中学2年生のSさんが、英語・漢字・数学と色々な領域で学習能力が高いことも本日明らかになった。



漢検指導の手前佐久間先生と米澤さん

晴天に恵まれた9月1日、この日は石巻市内の複数の中学で体育祭が開催され、中学生とその家族を中心にかつてない程に欠席者が多く出た。しかし、少ない人数というのが幸いして、出席してくれた方とは密度の高いコミュニケーションがとれたのである。

次回は9月15日に寺子屋の開催を予定しているが、この日は市内の全ての県立高校が一斉に期末試験に突入する直前である。今度は高校生の欠席が予想される。石巻市内の小・中・高の学校は、年間にこなす行事の復旧だけは完成したと感じながら、我々スタッフも家路について。報告：谷村和枝

過去5の漢字検定実績・74名受検中合格者59名
 2級-13名、準2級-14名、3級-14名、4級-6名、5級-7名、
 6級-3名、7級-2名 (小中学生21名、一般38名)

英語検定実績・13名受検中合格者12名
 準2級-1名、3級-4名(準2・3級とも1.2次完全合格者)
 4級-4名、5級-3名 (小中高生9名、一般3名)

ご支援ありがとうございます
 当活動は活動参加者個人の負担と、ご援助をいただく皆さんの浄財で運営しています。第Ⅲ期活動からは日本キリスト教協議会・震災対策室および東北ヘルプ(第Ⅱ期から継続)から活動資金支援をいただいています。

主管: AIM学習セミナー(私塾ネット会員・松戸市)
後援: 全日本私塾教育ネットワーク(略称・私塾ネット)
支援: 日本キリスト教協議会・震災対策室(JEDRO)